

平成21年12月3日

第6回「天然・さしみマグロキャンペーン」の結果について  
(マグロを食べて元気な家族)

——北海道から九州まで全国の消費者からマグロひとつくちメモへ応募——  
[マグロひとつくちメモ抽選結果及びベスト50+α発表]

11月7日(土)から11月13日(金)までの1週間、(社)責任あるまぐろ漁業推進機構(OPRT)が全国水産物商業協同組合連合会(全水商連)と提携して、全国の特選鮮魚小売店約500店と実施した「天然・さしみマグロキャンペーン」は、成功裏に終了しました。

キャンペーン期間中に募集したマグロひとつくちメモには、全国から984通の応募がありました。

12月1日にOPRT事務所において全水商連：村井専務の立会の下で500名を抽選しました。(都道府県別当選者数：別紙1)(抽選の様様、写真あります。必要な方はご連絡下さい。OPRTウェブにも掲載済)

当選者には12月5日から「メバチマグロ上赤身・ミナミマグロ詰め合わせ1kg」を送付します。

マグロひとつくちメモベスト50+αは別紙2のとおりです。

OPRT原田専務は「短期間のキャンペーンにもかかわらず、5才の幼稚園児から85才の方まで、老若男女を問わず、全国からマグロひとつくちメモのご応募を頂きました。ひとつくちメモの募集でしたが、ハガキには書ききれず手紙に別途書いて送って下さった方もありました。父母との思い出や家族との楽しい食事にマグロが役買っている事、我が家ならではのマグロ料理等々、一人一人心を込めて書いて下さり、今更ながらマグロが日本人にとって切っても切れない魚であることを強く感じました。マグロ資源の行く末を心配する声も多く、これらの声を糧にOPRTの活動を更に進めたい」と述べている。

また、「ひとつくちメモベスト50+α」は、OPRTのホームページでも掲載している。

なお、同時に募集した「はえなわ漁業」漁獲されたマグロの名称は現在審査中で、後日、別途発表する。

(問合せ先) (社)責任あるまぐろ漁業推進機構  
事務局長：田端 事業部長：人見  
TEL：03-3568-6388  
FAX：03-3568-6389

## 第 6 回「天然・さしみマグロキャンペーン」

(平成 21 年 11 月 7 日 (土) から 13 日 (金))

## マグロひとくちメモの結果

- ・ 応募総数 9 8 4 通
- ・ 抽選当選者 5 0 0 名
- ・ 都道府県別当選者数

応募都道府県	当選者数	応募都道府県	当選者数
北海道	24	長野県	20
青森県	2	静岡県	55
秋田県	1	岐阜県	34
岩手県	6	愛知県	7
宮城県	33	滋賀県	1
山形県	1	京都府	1
福島県	7	大阪府	6
茨城県	4	兵庫県	5
栃木県	18	三重県	4
群馬県	1	岡山県	0
埼玉県	18	愛媛県	1
千葉県	36	高知県	1
東京都	144	福岡県	4
神奈川県	43	大分県	1
新潟県	2	宮崎県	2
富山県	2	鹿児島県	16
石川県	0	33都道府県合計	500